

花やみどりを感じる展示を実施します ～全国都市緑化かわさきフェアと2027年国際園芸博覧会～

川崎市では、2024年秋・2025年春に開催した「第41回全国都市緑化かわさきフェア Green For All KAWASAKI 2024」閉幕後も、「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」をテーマとし、身近なところでみどりを感じる取組を進めています。

2027年3月からは、横浜市瀬谷区で「2027年国際園芸博覧会」(主催:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)が開催され、川崎市も同博覧会での出展を予定しています。

このたび、かわさきフェアの振り返りやまちなかに広がる取組の紹介、2027年国際園芸博覧会開催に向けた機運醸成の取組として、特別展示を実施。川崎駅周辺で花やみどり、そして、かわさきフェアの要素を取り入れた「川崎ならでは」の期間限定の企画です！

1 展示期間

令和8年2月16日(月)から3月22日(日)まで

※2(4)のみ、令和8年3月13日(金)から3月27日(金)9時まで



2 実施概要(予定)

(1)パネル展示

川崎駅中央通路(ラゾーナ川崎プラザ側)



パネル展示(イメージ)

(2)壁面装飾(アーティフィシャルフラワー[※]を活用した展示)

川崎駅北口自由通路(階段踊り場付近)

※「アーティフィシャルフラワー」…精巧に作られた造花



押し花作品

(3)かわさきフェア及びまちなかに広がる取組の動画放映(15秒)

川崎駅北口自由通路 LEDビジョン

(4)かわさきフェア会場の花を活用した押し花作品の展示

川崎アゼリア(川崎市広報コーナー 市役所通り側)

※世界的な押し花作家の杉野宣雄先生がかわさきフェアの富士見公園会場の花を使用して制作し、寄贈いただいたものです。

「2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO 2027)」

国際的な園芸・造園の振興や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決等への貢献を趣旨として、花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造を提案、横浜から明日に向けた友好と平和のメッセージを発信する、A1(最上位)クラスの博覧会

テーマ:「幸せを創る明日の風景」

開催期間:2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)

開催場所:旧上瀬谷通信施設(神奈川県横浜市)

参加者数:1,500万人(有料来場者数1,000万人以上)



問合せ先
川崎市建設緑政局グリーンコミュニティ推進室 矢口
電話 044-200-1737